

NEWSWAVE

発行
株式会社 常陽経営コンサルタンツ

新しい時代を切り拓く実践経営情報紙

「健康大国」へ需要創出で調査事業 官学民からアイデア公募、28 件採択

政府が 2020 年までに実現を目指す「新成長戦略」の中に「健康大国戦略」がある。注目されるのは医療・介護周辺サービス産業創出調査事業で、経産省が三菱総研に委託し、民間企業、医療・福祉法人、大学、NPO 法人等から産業創出のための調査事業アイデアを公募した。

テーマは (1) 医療・介護周辺サービス創出における調査、(2) IT 活用等による介護事業者の経営効率化、安定化に資する調査など。全国から 68 件もの応募があり、28 件採択された。

(1) の調査では、大規模調査事業として、愛知県厚生農業協同組合連合会の、中山間地域の医療機関主体による複合輸送サービス調査ほか 12 件 (課題調査事業として、キューオーエル (株) の、女性を対象とした Web 健康情報サ

ービス市場の確立調査ほか 9 件) が採択された。(2) の調査では、慶応義塾大学の、介護現場の持続的な質向上をもたらす好循環モデルの検討調査ほか 6 件が採択された。

民間企業に絞ると、日立製作所 (「疾病管理事業者による疾病予防・管理サービス」調査)、三井不動産 (「健康増進のための住宅づくり」調査)、新日鉄ソリューション (「糖尿病想定三次予防サービス事業」調査) など大企業も参画し全国展開の調査事業に着手する。各社は健康をベースとする次世代の企業経営のシーズを探す。なによりも国民は需要創出を渴望し、官学民一体のブレークスルーが待たれる。

「国の借金」、初めて 900 兆円突破 国民 1 人あたりの借金は 710 万円

財務省がこのほど公表した 2010 年 6 月末時点での国債や借入金などを合計した「国の借金」は、904 兆 772 億円となり、過去最高を記録していた前回発表の 2010 年 3 月末時点 (882 兆 9,235 億円) を 21 兆 1,537 億円上回り、900 兆円を初めて突破した。

地方が抱える長期債務残高は 2010 年度末で約 200 兆円程度と見込まれており、国と地方を合わせた借金は、大台の 1,000 兆円を軽く突破する状況にある。

昨年 3 月末に比べ、国債は約 13 兆円増の約 733.8 兆円で全体の約 81% を占め、うち普通国債 (建設国債 + 赤字国債) は、不況による税収不足を補うために増発した影響で、約 12 兆円増の約 605.8 兆円と過去最高となった。

借入金は 3 月末に比べ約 1.3 兆円減の約 55.1 兆円と減少したが、一時的な資金繰りに充てる政府短期証券は約 9.2 兆円増の約 115.2 兆円、財政投融资特別会計国債も約 1.6 兆円増の約 123.8 兆円と、いずれも増加している。

この「国の借金」904 兆 772 億円は、2010 年度一般会計予算の歳出総額 92 兆 2,992 億円の約 9.8 倍、同年度税収見込み額 37 兆 3,960 億円の 24.2 倍である。年収 500 万円のサラリーマンが、1 億 2,100 万円の借金を抱えている勘定だ。また、わが国の今年 8 月 1 日時点での推計人口 1 億 2,739 万人 (総務省統計、概算値) で割ると、国民 1 人あたりの借金は、3 月末時点の約 693 万円から約 710 万円に膨れ上がる。